
想像・創造

黎奈姫

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

想像・創造

【Nコード】

N5641M

【作者名】

黎奈姫

【あらすじ】

想像、創造を語った詩です。

魔法、呪文、ストーリー、出来事・・・などなど。

この世ではありえないことが起きるのが小説やマンガである。
こうなつてほしい、こんなことがあつたらいい。

誰もが思う。

でもそんなことは叶いはしない。

叶わないと分かっているも願う。それが人。

叶つたらいい。そう思う人、いるよね。仲間だ。

それが叶うのは自分で描いた世界化、人が描いた世界のどれか。

そんな世界に入ることができるのは、物語の詰まっている小説やマンガだけ。

現実逃避、唯一できるのはたつたそれだけ。

この世ではできないから、人は描くのかもしれない。

物語には何でもあり、法則なんて関係ない。

想像・創造は自由。

誰にでも描くことはできる。

描いている人、この世にいる人全てといつても過言ではないだろう。

誰にでも願いや夢や想像していることがある。

心・意思がある限り人は、考える。

マンガや小説には、書いた人の思いや想像が詰まっている。

それを読み取って自分も想像する。

想像するということは人間である証なんだ。

何か願うのも望むのも全ては自由なんだ。

この世にある法則では縛ることのできないもの、それが想像なんだ。

想像のよって生み出されたもの・・・創造したものだってこれまでの歴史から考えたら限りなく多い。

仮説を想像し、それを実行するために創造するのだ。

皆、現実から離れたいときは、想像するといい。
きつと何か見出すことができるかもしれない。
自分を支える何かになるかもしれない。
希望をともしせるかもしれない。

想像することで何かできつと得ることができるはずだ。
無駄になんてなることはない。

戸惑うな。

恥じることもない。

言葉に出さない限り人の知られることなんてないんだ。
自分だけのものなんだからな。

さあ、君も何か想像してごらん。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5641m/>

想像・創造

2010年10月10日03時59分発行